

6月定例会



子どもは社会の宝物

国保税最高限度額

53万円から56万円に

母子家庭医療費助成

ひとり親家庭に拡大

6月定例会を8日から15日までの8日間の会期で開きました。

今議会は、7件の「専決処分の報告」議案が提出され、国の税法改定にともなう町税条例の改正などを全員賛成、一部賛成多数で承認しました。町税条例の改正のなかで、高齢者などの住宅改修（バリアフリー）を行った場合に固定資産税を1年間1/3減額できることになりました。

国民健康保険税の最高限度額が53万円から56万円に引きあがります。

町母子家庭医療費の助成に関する条例改正では、対象者をこれまでの「母子家庭」から「ひとり親家庭など」に拡大するもので、父子家庭や父母のいない児童も対象になります。

専決処分による条例改

正は、4月1日から施行されます。

19年度各会計の補正予算は、職員の人事異動に伴う人件費補正が主なものです。また、衆議院補欠選挙費用が198万円増額となり、補正予算など6件の議案は全員賛成、一部賛成多数で可決しました。

追加議案として町教育委員会委員の西本昭介氏の辞任にともない、新しく井野美幸氏の任命に全員賛成で同意しました。

また人権擁護委員として、伊東祐紀氏、阪田良一氏を推薦することに同意しました。

一般質問は、8人が行いました。

人事紹介

(敬称略)

教育委員会委員 (新)

○氏名 井野 美幸 (45歳)
住所 大津町森七五二―一八

人権擁護委員 (新)

○氏名 伊東 祐紀 (64歳)
住所 大津町大津二一〇二
○氏名 阪田 良一 (60歳)
住所 大津町外牧四三二

国民年金記録は 保存されています

国民の年金掛け金が誰の掛け金か分からない問題で、国民の不安と不信が広がっています。

町が徴収記録していた国民年金の納付記録は、役場で保存しています。年金支給の窓口は社会保険事務所に、本化されていますので、社会保険事務所から問い合わせがあれば、記録を調べ知らせる事となっています。